

### 伊万里の焼物の音

佐賀県/伊万里市  
音風景の種類・産業・交通



大川内山は、三方を切り立った山に囲まれた静かな地

市内の藩窯公園では、陶石を砕く唐臼の音、めおとしの塔の音、ろくろの回る音など、焼物にかかわるさまざまな音を聞くことができる。鍋島藩窯としてこの地で作陶が始められてから300年余の歴史をもつ、焼物の町の音風景。



奥に見えるのが藩窯公園の唐臼、手前右にあるのが焼物の風鈴の澄んだ音を聴くめおとしの塔

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/伊万里市大川内山
- 問い合わせ先/伊万里市生活環境課 ☎0955 (23) 2111

### 山王神社被爆の楠の木

長崎県/長崎市  
音風景の種類・複合



境内に大きな影を落とす楠。そこに立つと、風に揺れる葉のざわめきが聞こえる (写真/萩尾昇)

境内にある2本の大きな楠は原爆によって黒ずみ、枯れたかに見えたが、奇跡的に芽を吹き、人々を勇気づけた。被爆を記憶している楠は、木の下に集まる人々に今も葉ずれの音を奏でている。



平和への祈りからか、木には無数の折り鶴が下げられている。幹の黒い部分は治療している箇所

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/山王神社境内、2本の楠の木の下
- 問い合わせ先/長崎市環境保全課 ☎095 (829) 1156

### 通潤橋の放水

熊本県/山都町  
音風景の種類・陸水



弧を描きながら水が豪快にほとばしる (写真/萩尾昇)

水不足に苦しむ白糸台地に農業用水を送るため、江戸時代末の嘉永年間(1848~1854)につくられた石造りの水路橋。放水口の栓を抜くため木槌で叩く音につづいて放水が始まり、空に弧を描きながら水が躍り出る。

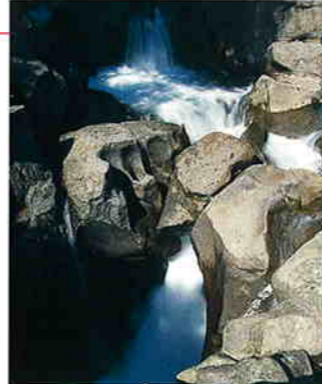


放水が始まると、あたりは水の轟音で包まれる

- よく聞ける時期/田植え期間(5月~6月)のをぞく放水時(要予約)
- よく聞けるところ/通潤橋付近
- 問い合わせ先/山都町商工観光課 ☎0967 (72) 1158

### 三之宮峽の滝の轟

宮崎県/小林市  
音風景の種類・陸水



滝壺を上からのぞき込むと、岩に反響する水音に圧倒される (写真/萩尾昇)

三之宮峽の渓流が、落差7m余りの滝となり、巨石に囲まれた滝壺に落ちる。周りの場所では普通の沢音のように聞こえるが、滝壺をのぞき込むと淵にこもった滝音がとどろきわたることから、「槽の轟」と呼ばれるようになった。

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/三之宮峽遊歩道第8トンネルを過ぎ、千疊岩手前付近
- 問い合わせ先/小林市商工観光課 ☎0984 (23) 1174

### えびの高原の野生鹿

宮崎県/えびの市  
音風景の種類・哺乳類



四季折々の変化に富んだ景色を見せるえびの高原

えびの高原は動植物の宝庫で、野生鹿が高原一帯を大小の群れをなして行動する。とくに秋は、夜に雄鹿が雌鹿を呼ぶ「キーン、キーン」という鳴き声が、高原の暗闇によく響きわたる。



南九州では珍しい雪景のなかの野生鹿

- よく聞ける時期/1年をとおして。とくに秋の夕方から朝にかけて
- よく聞けるところ/えびのビジターセンター近くの「ピクニック広場」や「えびの市営キャンプ場」内
- 問い合わせ先/えびの市観光商工課 ☎0984 (35) 1111

### 出水のツル

鹿児島県/出水市  
音風景の種類・鳥



一斉に飛び立つツルの姿は壮観

特別天然記念物のツルは、地域住民の保護活動により年々増加し、平成9(1997)年からは1万羽以上飛来している。長寿の象徴であるツルの「クルー、クルー」という鳴き声が空に響きわたる。



競い合うように鳴くツル

- よく聞ける時期/10月中旬から翌年の3月中旬
- よく聞けるところ/出水市荒崎地区(ツルの保護地区とその周辺)。「ツル観察センター(市営、有料)」は保護地区を一望に見渡せ、ツルの鳴き声を間近に聞くことができる。出水市街地:世界でも珍しいツルの博物館「クレインパークいづみ」で、鳴き声や生態など数多くの資料が展示されている
- 問い合わせ先/出水市商工観光課 ☎0996 (63) 2111

### 五和の海のイルカ

熊本県/五和町  
音風景の種類・哺乳類



しぶきをあげて飛びはねる人なつこいイルカ

天草の五和の海には、約300頭の野生のイルカが生息している。船で10分ほど行くと群れに出会い、しぶきをあげて群れ泳ぐイルカたちの息吹が聞こえる。イルカとの共存をめざす漁業の町の音風景。



二江港。ここから船で沖合いに10分ほど行くとイルカに出会える

- よく聞ける時期/1年をとおして
- よく聞けるところ/天草の五和町通詞島の沖合一帯
- 問い合わせ先/五和町企画観光課 ☎0969 (32) 1111 [平成18年3月27日より天草市]

### 小鹿田皿山の唐臼

大分県/日田市  
音風景の種類・産業・交通



集落には40基の唐臼がある (写真/萩尾昇)

日田に伝わる小鹿田焼は、水の力を利用する独特の唐臼で陶土をつく作業から始まる。山間の焼き物の里に、唐臼の音がやさしく響く。



川から引いた水の力を利用して動く唐臼。水の流れる音と唐臼の動く音が心地よい

- よく聞ける時期/1年中いつでも聞ける(ただし大晦日は休み)。音のある風景としては、新緑のときもよし、秋色のなかもよい
- よく聞けるところ/小鹿田皿山の川沿い
- 問い合わせ先/日田市環境課企画推進係 ☎0973 (22) 8208

### 岡城跡の松籟

大分県/竹田市  
音風景の種類・植物



本丸跡には樹齢100年の老木が立つ。ここからの眺めも素晴らしい

滝廉太郎が『荒城の月』を作曲したときイメージしたという岡城跡の、松の老木を吹き渡る風の音。城跡に立てば、祖母傾・阿蘇くじゅうの山並みを眼前に、松を渡る風が心地よく聞こえる。

- よく聞ける時期/1年をとおして。とくに中秋の名月より晩秋にかけて
- よく聞けるところ/岡城本丸跡
- 問い合わせ先/竹田市教育委員会文化財課 ☎0974 (63) 4818

### 千頭川の渓流とトロッコ

鹿児島県/屋久町  
音風景の種類・複合



千頭橋を走るトロッコ

屋久杉の山を流れ下る千頭川に沿って、渓流の音の中を森林軌道のトロッコが走る。世界遺産の島・屋久島の自然にふれる“動く環境教室”として活用しようという計画がある。



車窓からは樹齢3000年の紀元杉も見られる

- よく聞ける時期/定期運行のとき
- よく聞けるところ/森林軌道沿線
- 問い合わせ先/屋久町企画調整課 ☎0997 (47) 2111

### 後良川周辺の亜熱帯林の生き物

沖縄県/竹富町  
音風景の種類・生き物複合



マングローブが広がる後良川

西表島の後良川周辺はマングローブなどの自然環境が豊かな場所で、アカショウビン、オオクイナ等の鳥や、ハラブチガエルなど、亜熱帯の多様な生き物の声を聞くことができる。

- よく聞ける時期/リュウキュウコノハズクは夜間、オオクイナは1月から5月の夕方、リュウキュウアカショウビンは4月から9月の早朝と夕方、ヤエヤマハラブチガエルは4月から9月の夜間、リュウキュウマゼミは6月から9月の日中
- よく聞けるところ/低地林やマングローブなど
- 問い合わせ先/竹富町企画課 ☎0980 (82) 6191 西表野生生物保護センター ☎0980 (85) 5581

### エイサー

沖縄県/うるま市  
音風景の種類・祭りなど



太鼓やサンシンの音、そして踊り手の歌声が響きわたる

旧盆に先祖の供養を行うため人々が行列をつくり、与那城町屋敷名青年会の太鼓(パーラーンク)とサンエイサーンシン(三味線)でエイサー唄を歌い、踊りながら家々をまわる沖縄の伝統行事。唄や踊りは地区により異なり、各々の地区で大切に受け継がれている。

- よく聞ける時期/旧暦7月15日、16日。本番の2か月ほど前から始まる練習でも聞くことができる
- よく聞けるところ/沖縄本島 屋敷名:屋敷名集落全体。練習が行われるJAゆいな与那城支所の駐車場と与那城小学校の運動場で行われる平敷屋:旧暦7月15日は拝所近くのタキノー公園。16日は平敷屋小学校近く
- 問い合わせ先/うるま市環境課 ☎098 (973) 5594